

ケロイド・肥厚性瘢痕の治療 (美容外科術後)

ケロイドや肥厚性瘢痕ってなに？

この2つはどちらも傷跡の一種です。赤く盛り上がってなかなか平らにならない傷跡のことをいいます。痛みや痒みを伴って徐々に大きくなるものをケロイド、治りの悪かった傷跡が盛り上がったものを肥厚性瘢痕と分類してきましたが、最近の研究では肥厚性瘢痕とケロイドは実は同じ病態、炎症の強弱の違いではないかと考えられています。

どうしてできるの？

傷からできます。傷を治すための線維芽細胞の炎症が関係しており、体質的なもの、遺伝的なもの、そして怪我の部位もケロイドや肥厚性瘢痕の発生に大きく関係しています。

できやすい場所は？

顔面では耳や耳前部、そして鼻や唇、フェイスラインにできやすく、体幹では腋窩、肘、鼠径、膝、足首等の可動部位にできやすいです。

治療方法は？ ※赤字は自費治療となっております。

ケロイドや肥厚性瘢痕には様々な治療方法があり、以下の治療を組み合わせることで行きます。基本的に治療法を増やしていけば治療の効果は高まります。

- 内服治療：お薬を飲んでいただきます。(リザベン、柴苓湯など)
- 外用薬：お薬を塗ったり貼ったりしていただきます。
(**エンビロン**、エクラプラスター、ステロイド軟膏、保湿剤)
- 圧迫治療：シリコンジェルシートやスポンジなどで傷跡を圧迫します。
- 注射治療：ステロイドやボトックスの注射を行います。
(ケナコルト注射、**ボトックス注射**)
- レーザー治療：傷跡の状態に合わせたレーザーを照射します。
(**ロングパルスNd:YAGレーザー**、**フラクショナルレーザー**、**POTENZA**など)
- 手術治療：形成外科的な手術を行います。
- 放射線治療：手術と組み合わせで行います。連携施設で行います。

治療期間は？

ケロイドや肥厚性瘢痕の治療の一つのゴールは「痛みや痒みのない白い平らな傷跡」にすることです。そこまでにはテープや注射だけですと3年以上はかかることがあります。レーザーなどの治療を行っても1~2年はかかります。ゴールに向けて様々な治療を組み合わせながら1歩ずつ進んでいくようなイメージです。

レーザー治療の開始時期は？

術後約2か月頃から治療が可能です。この時期は傷口は完全に閉じ、炎症も収まり皮膚が安定しています。また、コラーゲンが活発に生成される時期である為、治療を開始することで瘢痕組織の過剰な増生や肥厚を抑える効果が期待できます。瘢痕が硬化し始める前に治療を開始することで、より良い仕上がりが期待できると考えます。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単
に行なえます!



治療の経過は？

通常、痛み痒みが良くなる→柔らかくなって平らになる→赤みがおさまってくる、という経過をたどります、悪くなる時は逆の順番です。

□美容外科術後の肥厚性瘢痕

小鼻縮小、鼻翼縮小、口角形成などの耳、鼻や唇まわりにおける美容外科術後の肥厚性瘢痕などには、ケナコルト、エクラプラスターに加えてPOTENZAが最も治療期間が短く効果的です。またボトックスなども併用します。

また炭酸ガスレーザー後の肥厚性瘢痕に対しても同様の治療を行います。もし炎症が治っていて盛り上がりが残っている場合はフラクショナルレーザーを行います。

治療方法

- ① 軟膏、ステロイドのテープや注射
- ② ①+ロングパルスNd:YAGレーザー、フラクショナルレーザー（+ボトックス）
- ③ ①+POTENZA（+ボトックス）
- ④ フラクショナルレーザー

Q & A

Q：飲み薬は副作用がありますか？

A：リザベン®（トラニラスト）は妊娠中の方は服用できません。また人によっては膀胱炎症状（尿が近くなったり痛くなったりする）が出る場合があります。その様な症状が出た時は飲む回数を減らしたり、中断して医師に相談してください。

Q：ステロイド注射の合併症はありますか？

A：妊娠中の方には使用できません。また糖尿病、緑内障、白内障では控えた方が良いと言われております。またケロイド周りの脂肪萎縮を起こすことがあります。女性では生理不順が起きたり、高齢者では骨密度の低下を起こすこともあります。

Q：手術は可能ですか？

A：ケロイドや肥厚性瘢痕は傷跡が盛り上がってくる状態です。手術してもまたその傷跡がケロイドになることがあります。手術を行うかどうかは医師と相談してください。

Q：放射線が怖いのですが？

A：ケロイドを切除した後の傷跡に電子線（放射線の一種で浅いところのみに効果のある放射線）を当てることでケロイドの再発を下げる事がわかっております。照射する線量は安全な範囲で決まっており、二次発癌の可能性は非常にまれです。妊娠中の方や小児には行いません。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます！

